

平成18年度 学校評価表

府中市立第一中学校

【ミッション】	1 教職員が指導力の向上に努め、質の高い教育をサービスすることによって、地域から信頼され選ばれる学校であり続ける。 2 全教職員が一丸となって、生徒一人一人の力を伸ばし、生徒の目指す進路の実現を図る。 3 小中一貫教育を通して校区の生徒が安心して通うことのできる学校となる。
【ビジョン】	1 信頼され選ばれる学校 <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活規律が確立し、生徒・保護者に安心感を与える。</li> <li>・学習活動や生徒会活動、部活動が高いレベルで実現できている。</li> <li>・校区の小学校と教育内容で一貫性が持たれている。</li> </ul>
	2 開かれた学校 <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域との交流が活発である。</li> <li>・情報の公開と説明責任が果たされている。</li> </ul>
	3 教師が育つ学校 <ul style="list-style-type: none"> <li>・目標と責任を明確にした組織的な校務運営ができている。</li> <li>・校内外の研修・研究を通して指導力が向上している</li> </ul>

中期経営目標		短期経営目標	評価項目		評価
信頼され選ばれる学校	基礎基本の定着と学力の向上	個に応じた学習指導方法の工夫、改善をする。	1	全教科で課題解決型の授業づくりについて研究し、指導計画を作成する。	4
			2	保護者・生徒による授業評価を実施し、学習指導方法について肯定的評価を70%以上得る。	4
			3	「基礎基本定着状況調査」において、5領域以上の領域において県平均以上とする。	5
		学習規律を確立させ家庭での学習習慣を身につけさせる。	4	家庭学習時間調査を実施し、1時間以上の家庭学習時間を行うよう指導する。	3
			5	外部検定（漢字、英語等）に30%以上の生徒が受検する。	4
			6	週1日、放課後、ドリル学習、自主学習等の指導を行う。	2
			7	週4日以上、自主学習ノートの提出をさせる。	3
		キャリア教育を推進し、早期に卒業後の進路を明確にする。	8	3年間を見通した進路指導計画を策定する。	3
			9	生徒の積極的な体験活動への参加を推進するため、地域における体験活動の機会を5回以上提供する。	4
	豊かな人間性の確立		あいさつ、時間励行、身だしなみ、美化の習慣を確立する。	10	毎学期2回「あいさつ運動」期間を設定し、明るく積極的な挨拶ができるようにする。
		11		委員会活動として創意工夫した「校内美化活動」を、毎月1回実施する。	3
		12		身だしなみの乱れが、8%以下となるよう、全職員一致した指導を行う。	3
		13		授業の始まりのチャイムが鳴り終わると同時に、始業の号令をかける。	3
		仲間づくりを通して、人間関係調整能力を育成する。	14	道徳の授業研究を拡充し、指導方法の工夫改善をする。	3
			15	人間関係調整能力（他理解能力、コミュニケーション能力）の育成について学級経営計画に具体的内容を組み、実施する。	3
			教育相談活動を充実させ、いじめや問題行動の未然防止に努めるとともに不登校生徒数を9人以下に減少させる。	16	特別支援教育推進委員会を月2回以上実施する。
	17	いじめや問題行動の未然防止に関する研修会を年3回以上実施する。		4	
	校区小学校との一貫教育の推進	校区5小学校との一貫教育の具体的教育内容（指導案）を作成するとともに実践し、効果・課題の整理を行い、公開研究授業を実施する。	18	朝の朝会時に登校していない生徒について、担任もしくは生徒指導主事により、必ず1校時の内に保護者連携をする。	4
			19	全教科とも1回以上の乗り入れ授業を実践する。	3
			20	小学校教育を理解し、よりよい小中一貫教育を構築するため、全員1回は小学校へ行く。	5
開かれた学校	「地域ぐるみの教育」の推進	21	地域行事へ全員2回以上参加する。	5	
		22	地域の人材を活用した授業を年に2回以上実施する。	3	
	情報公開と説明責任の推進	23	適切な学校評価により、よりよい教育体制を構築するため、地域の有識者による外部評価委員会を年間3回開催する。	3	
教師が育つ学校	組織的な校務運営の推進	24	本校教育について情報を積極的に発信し、地域理解を得るため、ホームページの更新を月2回以上実施する。	3	
		25	企画委員会における校務運営方針について、各部・学年会等で全職員に周知するシステムとする。	4	
	26	行事等、担当者による起案制度を実施し、主任による起案指導ができる体制をつくる。	4		
	積極的な研修を通して指導力の向上	27	全員必ず1回は公的な研修を受講する。	4	
		28	校内公開を含め必ず1回は公開授業を実施する。	4	